

2022 年春季大会「学生セッション」発表者アンケート

【1】 今回の学生セッションは「研究準備発表」という位置づけで募集しました。あなたはどのような理由で応募しましたか。

- ◇ 始まったばかりの研究について皆様の意見を聞きたかったため、応募しました。
- ◇ 今後このテーマで論文を書くことを考えており、視野を広げるために応募しました。
- ◇ 自分の研究の進むべき方向や、現段階で考察の糸口がつかめていない部分について、広く意見を募りたいと思い、応募いたしました。
- ◇ 卒業論文に向けて進んでいるところまでを形にするきっかけのため、と、今後進める上での助言などをいただけたらと思い応募しました。
- ◇ 自分の現段階の考察をアピールしたいという理由です。これからも引き続き研究していきたいので、今回の発表では、是非とも研究者の皆様のご意見やコメントをいただきたい、という理由で応募しました。

【2】 今回の発表内容は何が元になっていますか。

- ・ 博士論文の一部になる予定のもの 3/5 名
- ・ 修士論文の一部になる予定のもの 1/5 名
- ・ 卒業論文の一部になる予定のもの 1/5 名

【3】 発表準備の際に、不安だったことや苦勞したことはありますか。

- ◇ 予稿集がなく、ポスターだけにまとめるのが大変でした。
- ◇ 聞いてくれる先生がいるかどうかという心配がありました。
- ◇ 発表を準備する際に、一番不安なことはポスターの内容が視聴者の皆様に伝わるかどうかということです。ですから、ポスターをできる限り簡潔に作成し、自分の伝えたいことをうまく伝えられるようにと頑張ってきました。
- ◇ 初めての学会発表で勝手もわからずとにかく緊張して、準備した内容をうまく伝えられるか不安でした。また、ポスター1枚に情報をまとめるのも、短い時間で説明しきるのも思ったよりずっと難しく感じました。
- ◇ 90分を（簡単な説明 10分＋質疑 20分）×3セットと考えると、説明が長くなりすぎず短すぎない範囲で話の組み立てを考える必要があり、最後まで課題でした。また、90分の間司会と発表とを自分で回せるか、質問・コメントが出なかったらどうしようかという不安がありました。

【4】 学生セッションに参加してみてよかったですか。

・とてもよかった 5/5 名

【5】 学生セッションで発表してみた印象はどうでしたか。

- ☆ 時間にとらわれずに意見交換ができてとてもよかったです。
- ☆ 聴衆の方々とても近い距離でお話しすることができ、よかったです。
- ☆ 多くの人に聴いていただくことができ、非常にいい経験になりました。環境的な話をすると、oViceだと聴衆の数や移動が視覚的にわかるのでzoomよりも進めやすかったです。
- ☆ 今回の発表はとてもよかったですと思います。数多くの研究者、学生の方々がいらっしゃいました。おかげで、たくさんのご意見、コメント、情報をいただき、今後の研究に対して実に役立っています。
- ☆ 学生セッションという場だったこともあってか、諸先生方から非常にあたたかいコメントをいただきました。さまざまな観点から研究を見直し、推し進めていくきっかけになるばかりでなく、気持ちのうえでも、研究に対する自分のモチベーションがさらに高まったのをありありと感じます。

【6】 学生セッションで聴衆から得た質問・コメントの量と質はどうでしたか。

- ☆ 自分の分析の足りないところに気がつくことができました。
- ☆ 自分の研究を改善していくためには十分だと考えています。
- ☆ 調査の方法や発表の方法、内容についても多くの意見をいただきました。また、大学の中だけでは聞けない各地域の話者の意見を聞くことができ参考になりました。今回の調査の重要な部分に関わるようなコメントもいただけてとても勉強になりました。
- ☆ 本当にたくさんのご質問・ご意見・ご指摘をいただいて、大変ありがたかったです。今まで自分ではあまり着目できていなかった点、疑問には思っていたがどうすればよいかわからなかった点について、示唆に富んだ鋭いご指摘を多く寄せていただけたと感じています。
- ☆ 今回の発表は、日本語研究分野で活躍されている研究者の方に止まらず、大学院生および学部生の方からも多くの貴重な質問とコメントをいただきました。これからさらに研究し続ける勇気もいただきました。

【7】 学生セッションで発表した研究内容は、今後どこかで正式に口頭発表したり、論文化

したりするご予定はありますか。差し支えない範囲でお聞かせください。

- ・修正ののち、学会誌に投稿予定 2/5 名
- ・課題を解決したのち、口頭発表を予定 1/5 名
- ・口頭発表や論文は現段階では考えていない 2/5 名

※口頭発表や論文を現段階では考えていないという方は、まずは卒業論文や修士論文にまとめる予定とのことでした。

【8】 学生セッションでの発表を、周囲の人（同級生や後輩など）に勧めたいですか。

- ・強く勧める 3/5 名

〈理由〉

- ◇ 他大学の先生や院生の方々にご意見をいただける貴重な機会だから。
- ◇ この分野で活躍される方々のコメントや質問をいただけるだけで、積極的に参加する価値があると思います。学生セッションでもらった研究のヒントは、口頭発表の応募や論文執筆に非常に役立っていると思います。
- ◇ 時間にとらわれずに意見交換が十分できていて、自分の研究の不足点について強く認識できました。

- ・勧める 2/5 名

〈理由〉

- ◇ 私は自分の研究の方向性に迷っていた部分があり、学会の参加者のみなさんから意見や示唆をいただくことで研究を前に進めたい、まとまった成果を提示するというより聴衆の方々に一緒に考えてもらいたい、という意識があったので学生セッションで発表することに決めました。結果として思っていた以上の反応がいただけたので、学生セッションで発表してよかったと思いましたし、同じような状況の方には学生セッションを勧めたいと考えています。ただ、ポスターを作ったり発表の流れを考えたりしているあいだに、思ったより伝えたい内容が多いことに気付き、口頭発表にすべきだったのではないかと感じる瞬間もありました。修士 1 年次など、次なる発表につなげる計画が余裕をもって立てられそうな状況であれば学生セッションを強く勧めたいですが、場合によっては思い切って口頭発表に挑戦したほうがよいのかもしれない。
- ◇ 卒業論文の完成に向け、また発展した調査を行うために、現時点での考えをまとめ話す経験は非常に意味があると思います。また、大学院進学を考えるなら、いつか本発表の舞台に立つイメージ作りやそのための経験として、発表のしやすい学生セッションの場は非常に有益だと思いました。